

- PCで見る
- サクサク動く
- HPにリンク



ワンソースの従来型「学校案内」から「電子学校案内」へ  
 そして、マルチユースの「次世代型電子学校案内」へ五つのポイント

- ・ 電子化により圧倒的情報量を省スペース化
- ・ Web機能をプラスすることで最新情報の提供が可能
- ・ 電子化による製作時間の短縮、コストの削減、紙を減らした省資源化
- ・ 紙(本)離れする18歳に有効な情報伝達アイテム
- ・ 電子学校案内から学校ホームページにワンクリックでアクセス  
 (このCD-ROMから学校のHPだけでなくいろいろな所とリンクできます。)



差別化と付加価値をもって臨むカレッジブランディングは、募集効果を高め、厳しい学校間の募集競争、少子化などの環境の変化に打ち勝っていくために不可欠な募集戦略です。  
 「学校案内の電子化」は新時代の募集戦略に欠かせない情報発信ツールです。

学生・生徒募集で結果を出す募集ツール / 次世代型電子学校案内

注目を集めるHTML5が  
 HPの新時代を造る  
 すべての端末から見れる  
 すべてのシーンで活用できる



軽快に閲覧  
 ページ数が多くても軽快に動きストレスがない  
 拡大・縮小、ドラッグなど直感的

本をめくる感覚  
 従来の本を見るようにリアルな感覚  
 本のように「ぱらぱら見」ができる



どこでも閲覧が可能  
 ネット環境があればどんな端末でも利用できる  
 PC/Mac/ P ac/i Phoneなどほとんどのモバイル端末で閲覧OK

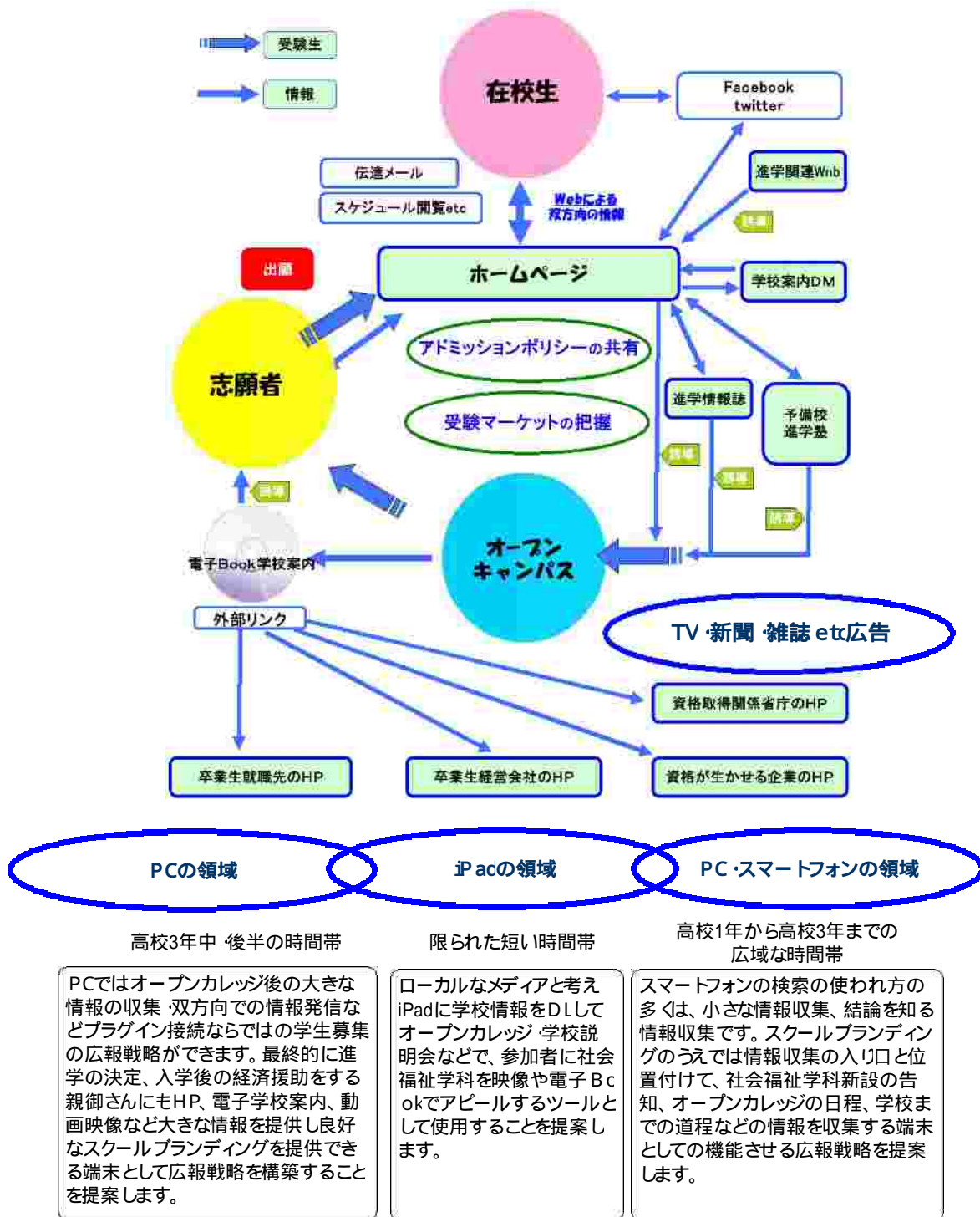
さまざまな検索機能  
 ・目次検索 条件検索  
 ・内部リンク 外部リンク

製作コストが安い  
 印刷データ、印刷媒体があれば、変換可能 修正も容易  
 CD/ DVD/ USBで配布可能



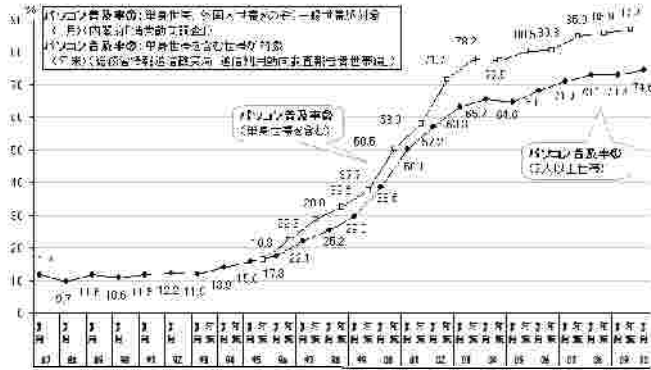
情報の伝達  
 Facebookなどソーシャルメディアで情報を共有(シェア)することで広がるスクールブランディング  
 情報を電子化することにより情報が広がりやすい環境が生まれる。

次世代型電子学校案内を媒体に積極的にHPに誘導してカレッジブランディングを展開、  
 大学と志願者との双方向の情報発信システムを構築し受験マーケットを把握する。  
 大学の募集戦略で重要なことは「アドミッションポリシーの共有」と「マーケットの把握」です。



パソコンは家庭用電化製品です (電子学校案内をツールとして使うための環境条件)

パソコンの普及率



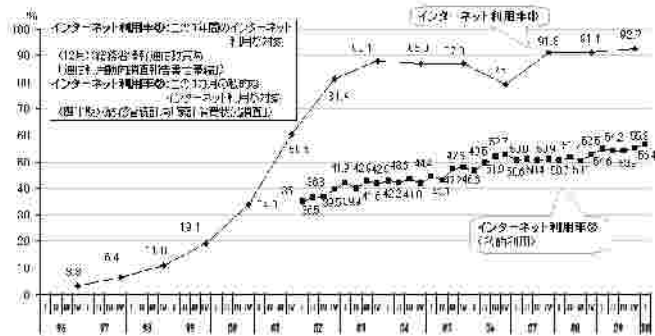
私学進学希望者  
個人所有PCの普及率 95.6%  
世帯所有PCの普及率 99.8%



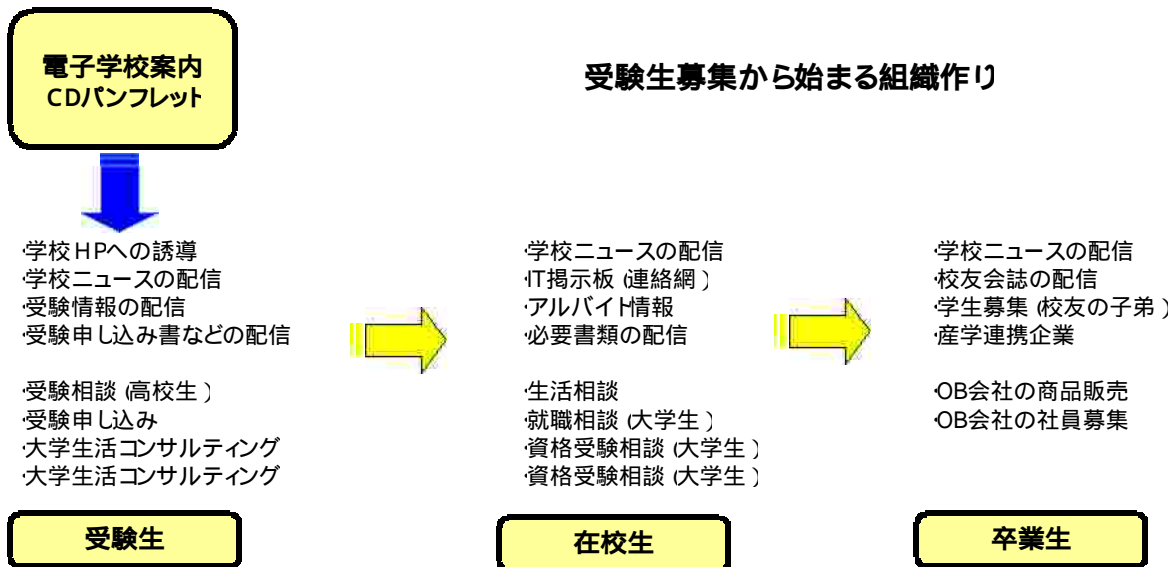
私学進学希望者  
個人インターネット利用率 99.9%



インターネットの利用率



学生募集から入学,卒業、OBに至る ビジネスモデル



オープンカレッジなどの説明会で学校案内として受験希望生に渡した電子パンフレットから受験生 入学 在校生 OBへと双方向でつながる組織作りを提案します。